

平成15年3月5日

鹿児島市長 赤崎義則 殿

鹿児島市事業評価監視委員会
委員長 吉原 進



鹿児島市事業評価監視委員会における審議結果について（報告）

このことについて、下記のとおり報告します。

記

付議された鹿児島都市計画事業吉野地区土地区画整理事業について、詳細に審議した結果、「事業を継続し、早期完成を図りたい」とする鹿児島市の対応方針案を妥当と認める。

なお、次の2点を付帯意見とすることとしたので、申し添える。

1. より一層の早期完成を望む。
2. コスト縮減に更に努めること。



事業評価監視委員会で出された主な意見

1	<p>(1) 施行期間が大幅に伸びている。区画整理事業は、住民に（財産上の制約をかけるという点で）我慢を強いるものであるから、なるべく早く完成させるということが基本姿勢であるべき。</p> <p>(2) 当局の事業進捗への努力は認めた上で、（より早く事業を進めてほしいということ）を）当委員会として要望したい。</p> <p>※ (1)及び(2)については「より一層の早期完成を望む」ことを付帯意見とすることでまとめられた。</p>
2	<p>コスト縮減や代替案等の可能性を求める視点からの見直しの必要性がないとされていることには、抵抗がある。（さらなるコスト縮減について）対応方針案に盛り込む方向を出したい。</p> <p>※「コスト縮減に更に努めること」を付帯意見とすることでまとめられた。</p>
3	<p>吉野地区土地区画整理事業が、鹿児島市の都市計画上の重要な位置付けにあるという視点もなければいけない。</p>